

U.S. Indicators

発表日:2021年5月17日(月)

米国 4月小売統計の下振れも堅調さを維持

～人の移動の活発化、雇用環境の改善、所得の増加で拡大モメンタムが強まった～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:03-5221-5001)

21年4月の小売・飲食サービス売上高は、前月比0.0%（3月同+10.7%）と鈍化し、市場予想中央値（ブルーバード集計）の前月比+1.0%を大幅に下回った。ただし、2、3月合計で0.7%上方修正されており、実態はヘッドラインの数値ほど弱くない。変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比▲0.8%（3月同+9.0%）と市場予想中央値の前月比+0.6%に反して減少した（2、3月合計で0.4%上方修正）。

小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比▲0.8%（3月同+8.5%）と減少に転じたが、2、3月合計で0.8%と上方修正されており、前月の高い伸びの後にもかかわらず実態としては横ばいとなった。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+29.7%（3月+28.9%）とプラス幅を拡大しており、小売売上高の拡大モメンタムは一段と強まっている。四半期でも、4月のコア小売売上高は1-3月期比年率+15.3%と1-3月期の前期比年率+28.7%から鈍化したが、二桁の高い伸びと好調さを保っている。

以上のように、4月の小売売上高は、3月に1人当たり1400ドルの現金給付、失業保険給付の上乗せ・対象拡大の期間延長、2月の大寒波に伴う変動拡大、行動制限の緩和等を背景に急拡大した反動によって調整したものの、小売売上高は堅調さを維持していると判断される。

4月小売売上高（主要13業態）は、前月比で5業態（3月13業態）が拡大し、8業態（3月ゼロ）が縮小した。自動車・同部品、家電、食品・飲料、薬局、飲食店は拡大したものの鈍化した。家具、建設資材店、ガソリンスタンド、衣料品、スポーツ用品・本・趣味用品、百貨店など一般小売、その他小売、無店舗小売は減少に転じた。

4月小売売上高（前月比+0.02%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し上げ寄与の大きい順に、自動車・同部品（+0.66%、3月+3.73%）、飲食店（+0.31%、同+1.37%）、薬局（+0.05%、同+0.41%）、食品・飲料（+0.04%、同+0.09%）、家電（+0.02%、同+0.24%）となった。一方、押し下げ寄与では大きい順に、百貨店を含む一般小売（▲0.51%、同+1.0%）、衣料品（▲0.19%、同+0.91%）、無店舗小売（▲0.09%、同+0.67%）、ガソリンスタンド（▲0.08%、同+0.76%）、スポーツ用品・本・趣味用品（▲0.06%、同+0.39%）、建設資材（▲0.03%、同+0.97%）、その他小売り（▲0.03%、同+0.24%）、家具（▲0.01%、同+0.16%）と続いた。

今後に関して、経済支援策の効果、行動制限の緩和、ワクチン接種の増加による人の移動の活発化、雇用・所得環境の改善等を背景に、小売売上高は7-9月期にかけて好調さを維持すると予想される。

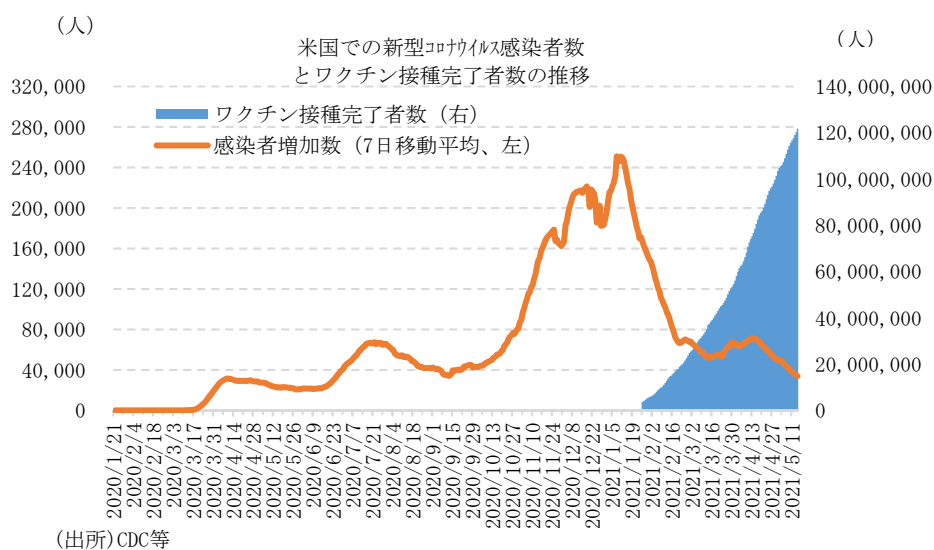
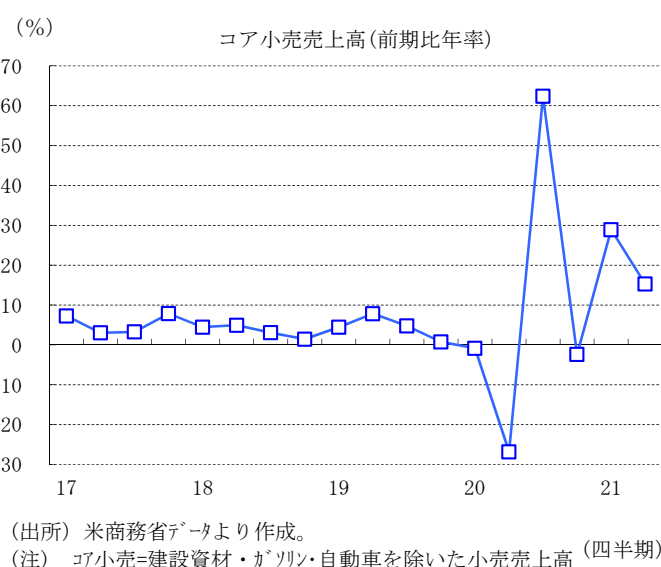
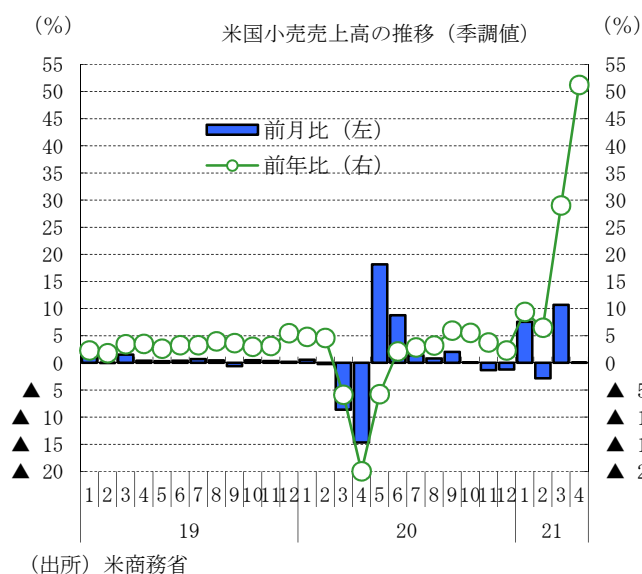
小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	耐久財関連 (*1)			非耐久財関連 (*2)						
	除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン				
20/03	▲8.6	(▲5.9)	▲4.3	▲19.9	▲26.0	▲21.3	▲16.9	+1.9	▲49.1	▲16.7
20/04	▲14.7	(▲20.0)	▲15.1	▲13.6	▲12.6	▲49.5	▲42.5	▲12.0	▲75.3	▲24.6
20/05	+18.1	(▲5.7)	+12.2	+37.6	+48.0	+76.8	+21.1	+8.9	+197.9	+12.5
20/06	+8.8	(+2.1)	+8.6	+9.6	+9.5	+37.5	+40.5	+5.8	+109.2	+16.5
20/07	+1.4	(+2.9)	+2.0	▲0.4	▲0.8	+2.4	+16.3	+1.9	+2.4	+5.6
20/08	+0.8	(+3.2)	+0.9	+1.2	+0.5	+4.5	+0.1	+0.1	+2.4	+0.9
20/09	+2.0	(+6.0)	+1.6	+2.6	+3.8	+0.3	▲1.4	+1.7	+15.2	+1.4
20/10	+0.1	(+5.6)	+0.1	+0.1	▲0.1	+0.2	+3.3	+0.2	▲3.0	+0.5
20/11	▲1.4	(+3.8)	▲1.2	▲1.3	▲1.8	▲1.5	▲3.7	▲1.0	▲5.6	▲1.9
20/12	▲1.2	(+2.3)	▲2.1	+1.1	+2.0	▲0.8	▲5.8	▲1.8	+2.5	+7.2
21/01	+7.6	(+9.4)	+8.3	+6.6	+4.9	+13.9	+16.6	+7.7	+6.3	+4.6
21/02	▲2.9	(+6.5)	▲2.7	▲4.1	▲3.6	▲5.2	▲5.8	▲2.5	▲5.5	+3.2
21/03	+10.7	(+29.0)	+9.0	+15.8	+17.1	+8.1	+17.5	+7.6	+22.7	+10.2
21/04	+0.0	(+51.2)	▲0.8	+1.9	+2.9	▲0.7	+1.2	▲1.6	▲5.1	▲1.1

(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(未季調)。

*1: 耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

*2: 非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。